

整形外科・リハビリテーション科・外科・内科（消化器・肛門・乳腺・糖尿病・がん）・漢方内科・小児科



長野県下伊那郡豊丘村河野「泉龍院」

6月のあいさつ

田植えも終わり、これから本格的な夏の到来となりますが、いかがお過ごしでしょうか？

さて、令和の米騒動。コメの小売価格が2倍に高騰しています。5kg 2000円が4000円を超えるようになったのですから、買う側にとっては大変です。そこで政府備蓄米を低価格で放出することになりましたが、政府備蓄米は100万トン程度で年間需要量の1.5ヶ月分しかありません。また今やもうひとつの主食となった、海外から輸入される小麦の備蓄は2.3ヶ月分の90万トンあり、民間企業の倉庫に保管されています。米と小麦を合わせても3.8ヶ月分の備蓄しかありません。一方、中国では14億人が1.5年！食べることができる分の備蓄を準備しています。米は1億トンで日本の100倍、小麦は1.4億トンです。まるで食糧危機に対する本気度が違います。1961年以降の60年間で米の生産を減らしているのは日本だけで、ベトナム・中国・インド・アメリカ・タイなど皆増産しており、世界平均で3.5倍の増加になっているのです。

日本の農家の平均年齢は68.7歳。あと10年で日本の農業・農村の多くが崩

壊しかねない深刻な事態です。日本の米農家はこれまで大変苦しめられてきたため、後継ぎが少なくなってしまったのです。生産に要する費用が機械化や資材の高騰などで増加の一途をたどる一方で、米の買い入れ価格は低下の一途、そのため米農家の所得は時給換算で10円！に下がってしまったのです。これでは農家は食べていけません。解決策は生産費に見合うだけの農家への所得補償を政府が援助すればいいのです。小売価格を抑えながら農家の収入を維持するためには、補助金が4000億円あればできるのです。世界のどの国でも自国民が飢えないようにやっているのです。日本だけできないわけがありません。

世界は農産物の価格を高くすることで農家の収入を保障する政策ではなく、政府から農家への所得補償（直接支払い）に転換しています。日本もこのやり方を採用するべきです。日本の防衛費という名の軍備予算は今後5年間でローンも含めると60兆円に登ります。こんなお金があるなら、国民が困らないよう、そして健康に生きていけるようにお金を使ってほしいものです。

今月もよろしくお願いします。（副院長）

牧先生の食文化講座

日本の農業は危機的である。しかし、国民はいたって呑気なものである。週末ともなれば金曜日の夜から街に繰り出し、居酒屋は満杯だ。駅を出ればガールズバーに誘う若い女性が列をなしている。先日は数えたら30人もいた。2人一組なので駅近の狭いエリアで15軒も店があるということだ。だいたい居酒屋ではビールと焼き鳥などだから、お米は関係ないのだ。無関心ほど恐ろしいものはない。日本の農民はもう138万人（2020年）しかいない。人口のたった1%だ。地方では仕事がなく生きていけないので東京の一極集中が際だって、東京の人口は毎年3-4%増えている。東京の食糧自給率は0%。これからどうやって生きていくのかと本当に心配しているのだが、今夜の飲み会をどう盛り上げるのかを心配している人々には、この想いは届かない。お米が高くて手に入らないと困っている人がたくさんいるのに、政府の方針は、お米の輸出を現在の8倍の35万トンまで増やすと言うのだ。なぜならお米の需要は毎年10万トン減るからというのである。実は政府は特別に輸出入米を作るよう農家を誘導するために10アール（1反）あたり4万円の補助金を出しているのです。こんな馬鹿な！政府は米価格を抑え、農家に所得保障するべきなのです。それ以外に解決策はありません。中国に「三農政策」というのがあります。農業・農村・農民に関する問題を解決するための、中国政府が実施する政策の総称です。具体的には、農業の生産性向上、農村の経済発展、農民の生活改善を目指しています。日本政府は農村・農民の生活向上に関心はありません。企業が農業を使って工業製品のように野菜を生産し企業の利益になればそれでいいのです。企業栄えて農村・農民廃る（すたる）、それではだめなのです。

お知らせ

6月の休診日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

* 29日午前は日曜診療の日です。

【休診】祝祭日、学会・研究日
* 日曜は月1回診療 / 水曜日整形外科休診

診療時間

月～金 9:00～12:30
(水曜日を除く) 3:00～6:30
土 9:00～12:30
2:00～5:00
水・日 9:00～12:30

4日(水)健康コンサート、7日(土)午後、18日(水)、27日(金)午後、水曜日午後は休診です。

ご連絡はTEL03-3598-6697 までお電話下さい。

今月の飾りコーナー



赤い金魚さんは、活力一杯の情熱魚！黒い金魚さんは、自分の目で確かめ良く考える堅実魚！そして二匹は力合わせて同じ方向に泳いでいきます。

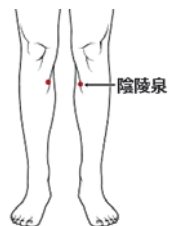
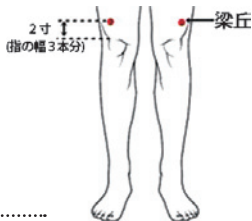
互いを認め合い、力を合わせることで、とっても大切な事ですよね！

自分でできる `ツボ、マッサージ`

シリーズ⑩ 下痢に効くツボ

※ ツボは、「経穴」ともいい、東洋医学の治療ポイントです。指圧・マッサージ・整膚（皮膚を引っ張る治療法）・円皮鍼（シールについた痛くない鍼）によって、ご家庭や友人同士でも治療できるので便利です。みなさんもやってみましょう。

① 梁丘（りょうきゅう）：小高い山（丘）とその斜面（梁）のこと。膝蓋骨の上方にある外側広筋の隆起にあります。太ももの痛みにも用います。



② 陰陵泉（いんりょうせん）：脛骨の内側顆（すねの骨の内側近位端）のすぐ後ろのくぼみ。泉は湿邪を追い出すところ。対側の五十肩の痛みや拘縮にも効きます。